

平成29年度地方創生推進交付金事業について

1. 水郷筑波・サイクリングによるまちづくりプロジェクト(H28～32)

広域連携事業 茨城県 土浦市 石岡市 潮来市 稲敷市 阿見町

【H29新規】かすみがうら市

サイクリングと当地域の多様な地域資源を結びつけることで、東京圏を中心に国内外から多くのサイクリストを含む観光客の誘客を図るとともに、訪れた方の地域での消費を促進する仕組みを構築することで、活力の維持と活性化した稼ぐ地域づくりを目指すもの。

◇当市の事業内容

(1) 広域レンタサイクル事業

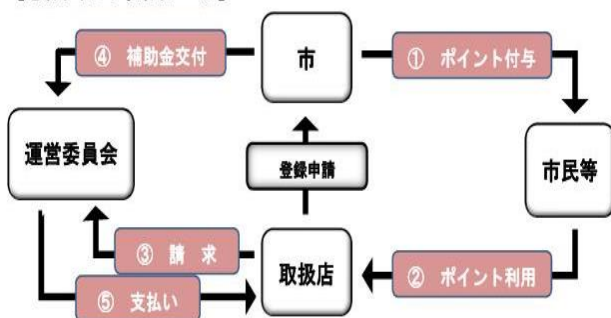
茨城県をはじめ、つくば・霞ヶ浦りんりんロード沿線自治体で構成した広域レンタサイクル実行委員会が主体となり、訪れる観光客が気軽に借りて乗り捨て可能なレンタサイクル事業を実施。

※当市実績（市交流センター） 貸出35台 返却38台
地域全体 1,643台

(2) 地域ポイント制度導入事業

体験型サイクリングプログラムの参加者やつくば霞ヶ浦りんりんロードを利用するサイクリストなど、自転車により市外から訪れる来訪者の増加と、地域での消費拡大を促進するとともに、市民へのサイクリングの普及と市内消費を促すため地域ポイント制度を導入し、来訪者等の市内回遊・消費の促進、地域住民の市内消費を促すことで、稼げる地域づくりを推進。

【地域ポイント事業イメージ】



湖山ウォレットへようこそ！

湖山ウォレットは、地域のお店とお客様を「湖山ポイント」でつなげる新しいコミュニティで、お客様にとってもお店にとってもお得満載のサービスです。
「湖山ウォレット」アプリを使って湖山ポイントを取得・交換することができ、「湖山ポイントコミュ」サイトを通じてお店や催し、観光情報をご覧いただけます。

☆湖山ウォレットで何ができるの？

【利用者にとっては】

- ◆ かすみがうら市が実施するポイント付与事業やイベントに参加することにより、一定の湖山ポイントを獲得することができます。
- ◆ 獲得した湖山ポイントは、かすみがうら市内の取扱店（登録店舗）において、お買い物や飲食の際のお会計に使用することができます。

【お店にとっては】

- ◆ 「湖山ポイントコミュ」サイトを通じて、お店の情報を簡単に発信できます。
- ◆ 既存のお客様だけでなく、「湖山ポイントコミュ」ユーザーに広くお店が認知され、より多くのお客様に来店してもらえるチャンスが増えます。



平成29年度地方創生推進交付金事業について



- モニター試験
平成30年3月13日～平成30年4月15日
- 本格運用開始
平成30年6月～

※今後予定している観光イベント等の参加者にポイントを付与するなど、地域内店舗の消費拡大につなげていく。

(3) サイクリングイベント満足(魅力)向上事業

利用者の環境を整えるとともにサイクリングの普及を図ることとして、自転車のメンテナンススペースやサイクリング教室、メンテナンス講習などを実施するスペースとしてウッドデッキを整備。(239㎡)



☆事業終了時における重要業績評価指標(KPI)

- ①つくば霞ヶ浦りんりんロード自転車利用者数
- ②広域レンタサイクル利用者数
- ③つくば霞ヶ浦りんりんロード自転車利用者消費金額

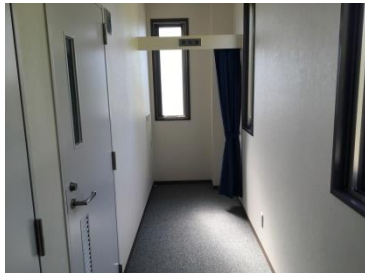
	事業 開始前	H28	H29	H30	H31	H32	KPI増加分の累計
KPI①	39,000人/年	6,400	6,400	17,347	15,427	15,426	61,000人
実績		8,460	7,540				16,000人
KPI②	155人/年	645	800	3,200	1,400	2,300	8,345人
実績		589	899				2,232人
KPI③	31,200千円	18,740	22,580	65,774	115,428	46,278	268,800千円
実績		30,498	15,302				45,800千円

平成29年度地方創生拠点整備交付金事業について

1. 水郷筑波・サイクリングによるまちづくりプロジェクト(H29)

(1) サイクリング拠点施設整備

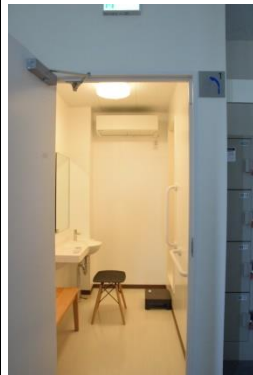
拠点内施設の充実化を図るため、「地産地消・ヘルシー」をコンセプトとしたレストラン施設の機能充実や、サイクリングプログラム参加者をはじめとした利用者のためのシャワー施設を整備。



シャワー室廊下



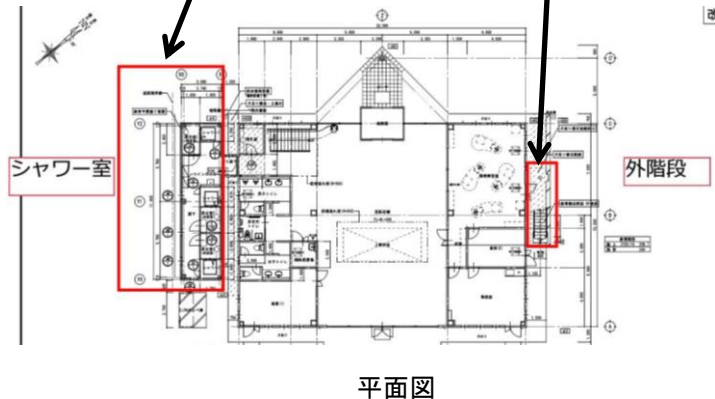
外 観



前室



シャワー室



平面図

☆事業終了時における重要業績評価指標(KPI)

- ①市交流センターで実施した事業の売上額
- ②市交流センターを活用したサイクリング事業及び訪問者数
- ③市観光交流人口

	事業 開始前	H29	H30	H31	H32	H33	KPI増加分の累計
KPI①	22,290	14,822	36,783	64,329	90,281	99,069	305,284 千円
①実績		14,763					千円
KPI②	230	2,684	3,669	5,174	6,691	8,116	26,334 人
②実績		2,999					1,489 人
KPI③	282,068	20,259	41,491	61,442	74,796	88,699	286,687 千円
③実績		19,635					19,635 千円

平成30年度地方創生推進交付金事業について

1. 水郷筑波・サイクリングによるまちづくりプロジェクト(H28~32)

広域連携事業 茨城県 土浦市 石岡市 潮来市 稲敷市 かすみがうら市
【H30新規】阿見町 鹿嶋市・桜川市・行方市

◇当市の事業内容

(1) 広域レンタサイクル事業【継続】

茨城県をはじめ、つくば・霞ヶ浦りんりんロード沿線自治体で構成した広域レンタサイクル実行委員会が主体となり、訪れる観光者が気軽に借りて乗り捨て可能なレンタサイクル事業を実施。

(2) 地域ポイント制度導入事業【継続】

○本格運用開始 平成30年6月～

※今年度予定している観光イベント等の参加者に対しポイントを付与するなど、地域内店舗の利用促進につなげる取組み。

(3) 地域ポイントと連動したサイクル事業・環境魅力共創事業

域外からの交流人口の拡大とサイクリング拠点としての認知度向上を図るためサイクルイベントを開催。地域ポイント制度と連動した催しとすることで市内消費の促進を図る。

○ライドハンターズ（宝さがし感覚で市内を自転車でポタリング）

○キッズサイクルイベント

○地域資源を活用した体験型プログラムイベント

○地域内散策ルート開発 など



平成30年度地方創生推進交付金事業について

検討体制

【関係者会議】

- ・観光客の動向に詳しい専門機関
- ・観光関連事業者
- ・歩崎地域の活性化に取り組む住民
- ・土浦、玉造の観光関連施設運営事業者



【管理運営】
筑波総研

【庁内関係課】

- ・地域未来投資推進課、政策経営課
- 観光商工課、農林水産課、
- 教育委員会（歴史博物館）

取組みの流れ

- ・現地調査（フィールドリサーチ）
- ・現状分析
- ・需要動向の分析
- ・課題の整理とプログラムの仮構築
- ・モニタリングツアー等による検証と評価
- ・観光プログラムの策定

留意点

- ① ターゲットを明確化するとともに、データによる分析、可能性やニーズ調査、プログラムに対する評価調査について特に重要視した上で、具体性のあるものとする。
- ② 来訪者の回遊が想定されるよう、行政界を越えた近隣他地域との広域連携（筑波山・霞ヶ浦広域エリア観光連携促進）を視野に入れる。
- ③ 「稼ぐ地域づくり」を目指すことから、このプログラムの実現が地域でビジネスを行う事業者へ経済的波及効果をもたらすものとなり、また、プログラムの運営と整備して活用する公共施設等の運営面についても考慮する。

（２）地産外商推進事業



「外貨を稼ぐ地域づくり」を目指すため、当市の地域資源を活用した事業を展開する株式会社かすみがうら未来づくりカンパニーが地域商社となり、市が認定した「湖山の宝」推奨品をはじめとした地域を代表する商品をプロモーションし、販路の開拓を行うことで、当市経済の更なる発展につなげていくもの。

取扱商品の充実を図るためECサイトや実店舗において、市が認定した「湖山の宝」の推奨品や市内の優れた作り手が生産した農産物等を、商品の特徴や生産者のこだわりに関するストーリーを加えデザイン性を高めるなど付加価値を向上させ「売れる商品」として再構築したうえで販売を開始

取組み内容

販売戦略構築 新規商品の開発 ECサイトによる商品掲載
イベント・ビジネス商談会の出展 ECサイトによる販売
販売促進ツールの作成 WEBサイトバナー等への出稿など。

平成30年度地方創生推進交付金事業について

(3) 歩崎地域湖岸栈橋設置事業

交流センター前湖岸に、土浦駅サイクリング拠点施設や対岸地区等と連携したサイクルーズ（舟運による輪行）事業や、水辺のアクティビティとして活用できる栈橋の設置を計画。

（H30設計 H31以降工事予定）



（栈橋整備のイメージ）

☆事業終了時における重要業績評価指標（K P I）

- ①筑波山・霞ヶ浦に隣接する12市町村※の観光入込客数
- ②筑波山・霞ヶ浦に隣接する12市町村※の観光消費額

※土浦市・石岡市・つくば市・潮来市・筑西市・稲敷市・かすみがうら市・桜川市・行方市・小美玉市・美浦村・阿見町

	事業 開始前	H30	H31	H32	KPI増加分の累計
KPI①	1,710万人/年	58	60	62	180万人
KPI②	760億円/年	30	31	31	92億円

○その他（宿泊施設のリノベーション計画）

歩崎地域のアクションプランと連動し、体験プログラムの充実に併せ、来訪者の滞在期間の確保をすべく宿泊施設のリノベーションを計画（H30設計 H31以降工事予定）



（宿泊施設整備のイメージ）

平成30年度地方創生推進交付金事業について

3. 第2のふるさと・いばらきプロジェクト推進事業(H28～30)

広域連携事業 茨城県 日立市 石岡市 結城市 高萩市 北茨城市
笠間市 鹿嶋市 潮来市 那珂市 坂東市 つくばみらい市
茨城町 城里町 大子町 境町 利根町
【H30新規】
土浦市 常総市 牛久市 常陸大宮市 筑西市 神栖市
行方市 鉾田市 八千代町 かすみがうら市

東京圏からの移住はもとより、週末居住といった二地域居住などを推進することで人口の自然減により生じる社会経済等の縮小を食い止めるとともに、交流をきっかけに移住へとつなぎ、本県の活力を維持・向上させるもの。

◇市の事業内容 (1) 移住体験ツアー事業

移住希望者の中でも、例えばI J ターンにターゲットを絞るなど、エントリーの対象者を明確化しツアーを実施。その際、第1次産業をはじめ、市内企業等との連携による働く場の確保、また、住む場所として空き家を活用するなど、定住につながる取り組みを実施。

(詳細内容は担当部署にて精査中)

☆事業終了時における重要業績評価指標(K P I)

- ①ふるさと県民登録者(累計)
- ②移住受入れ体制の構築に取り組む市町村
- ③トライアル移住(社員移住) 実施企業数(累計)

	事業 開始前	H28	H29	H30	KPI増加分の累計
KPI①	2,126	1,374	750	750	2,874 人
①実績		1,429	750	750	2,929 人
KPI②	25	0	8	3	11 市町村
②実績		5	3	3	11 市町村
KPI③	0	0	7	8	15 社
③実績		0	7	8	15 社